

キオクに火をともしよう!

北九州市立美術館の屋外には、鉄を使った作品など、時間の経過に伴って変化していく作品があります。このワークショップでは、変化することの美しさに目を向け、廃材やガラクタ、ろうそくなどを使って、時間の経過を感じられるようなオブジェを作ります。

【募集人数】小・中学生 12名 (各回 6名)
 【日時】2022年12月11日(日) A 11:00~12:00 B 14:00~15:00
 【会場】北九州市立美術館・本館 エデュケーションルームB
 【持ち物】汚れてもよい服装、軍手、小さなガラクタ (あれば、金属やガラスなどろうそくの熱で燃えたり溶けたりしないもの)

講師 佐土嶋 洋佳

アーティスト。布や糸、ものを使った造形作品の制作、イラストなども描く。作家活動の傍ら、6年間の美術館勤務を経て、2019年に造形教室「すこうしゃこどもアートスタジオ」をオープン。2021年より、仲間と共に田川市にある廃校活用施設いなかね Palette 内に、アートスペース「アーツトンネル」をオープンする。田川郡香春町の「KAWARADAKE」グッズや平成筑豊鉄道の「へいちく応援ワンカップ」のデザインや地域を掘り起こす展示会の開催、田川を独自の視点で紹介するフリーペーパー「ネゴトヤ新聞」の発行など、地域に根ざした活動をしている。



うさぎのモビール作り

2023年の干支“うさぎ”。いろいろな紙を使ってうさぎのパーツを作り、それを糸や針金につなぎバランスをとって、モビールを作ります。

【募集人数】小・中学生 12名 (各回 6名)
 【日時】2023年1月21日(土) A 10:00~12:00 B 13:00~15:00
 【会場】北九州市立美術館・本館 エデュケーションルームB
 【持ち物】使いなれているはさみ (あれば)

講師 よしいいくえ

福岡県北九州市在住。モビール作家。さりげなく空間を彩り、眺めていると気持ちが緩んでくるようなモビールを作っている。年に数回、各地の雑貨店、ギャラリー、カフェなどでモビール展やワークショップを開催。著書に『モビールでつづる365日-日々のできごとと年中行事モビールの作り方』(誠文堂新光社)・冊子『よしい新聞』(BOOKS よしい)がある。



長期ワークショップ事業

ぬいかけの植物園計画室 2022

アーティスト中島佑太さんと一緒に「植物園」を計画して遊ぶワークショップ。植物のぬいぐるみを育てたり、植物園にありそうなものをつくったり、ルールについて考えたりしながら「植物園」づくりにとりかかりますが、今年も多分完成はしなそうです。

2022年9月23日(金・祝)

1

初めての方優先 植物園を知る、ルールで遊ぶ

対象 = 小学1~3年生 (初めて参加する方優先)
 内容 = はじめて参加する低学年向けに、植物園の紹介をします。植物のぬいぐるみがあつたり、植物園に入るための色んなルールがあつたりします。ルールを守つたり破つたりしながら遊んでみよう。

10:00~
12:00

2

参加経験者優先 植物園をつくる「ことば」

対象 = 小学生以上 (参加経験ある方優先)
 内容 = 植物園は、たくさんのごとばでできています。お客さんのおしゃべり、植物の説明文やものがたり、花がつけられた花ことば、遊び方のルール、植物クイズにカルタ、図鑑。これまで生まれてきたたくさんのごとばを手がかりに、新しいことばの力で植物園をつくってみます。あと、物は言いようです。

13:00~
15:00



2022年9月25日(日)

5

誰でも 写真、図鑑、パンフレット

対象 = 小学生以上なら誰でも
 内容 = 7年目になる植物園づくり。そろそろ昔のことを忘れてしまいそうになります。忘れないためには植物のぬいぐるみに込められた物語やいろんな出来事を「記録」していくことが大事です。写真や絵、文章などで、植物園をさまざまな視点から記録して残してみよう。

10:00~
12:00

6

持ち物 = カメラ (あれば)、自分の使いなれた筆記用具 (任意)

13:00~
15:00



2022年9月24日(土)

3

初めての方優先 植物園を知る、ルールで遊ぶ

対象 = 小学4年生以上の方 (初めて参加する方優先)
 内容 = はじめて参加する高学年向けに、植物園の紹介をします。この植物園が持つ特徴の1つは、アーティストたちから提案された遊び方をこわし、自分の力でつくり出せることです。縫いたい人は縫えればいいし、歩きながらやりたいことを探してもいい。戸惑いながらやりたいことを考えてみよう。

10:00~
12:00

持ち物 = 裁縫道具 (あれば)

4

参加経験者優先 植物園をつくる「ことば」

対象 = 小学生以上 (参加経験ある方優先)
 内容 = 植物園は、たくさんのごとばでできています。お客さんのおしゃべり、植物の説明文やものがたり、花がつけられた花ことば、遊び方のルール、植物クイズにカルタ、図鑑。これまで生まれてきたたくさんのごとばを手がかりに、新しいことばの力で植物園をつくってみます。あと、物は言いようです。

13:00~
15:00



アーティスト
なかじま ゆうた
中島 佑太

「1人でやらない、みんなでもやらない」をモットーに、他の誰かと一緒に遊びながらつくりつくらなかつたりするアーティスト。ワークショップを手法に、身の回りにあるルールや地域・家族の慣習、人々の当たり前などを問い直し、書き換えることに関心を持つ。代表的なプロジェクトに、鳥取県倉吉市に住む杉谷家とつづった、10月13日に守る3つのルール《家族のルールをつくる~杉谷家~》、身近なテーマで分けた2つのグループが分断を共同制作する《あつちがわとこつちがわをつくる》、南橋団地の住民と対話を重ねる『表現の森 協働としてのアート』アーツ前橋 (2016~) などがある。1985年群馬県出身。2008年東京芸術大学卒業。
<http://nakajimayuta.net/>